



2020～21年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

Weekly Report Niigata



2020～21 年度
新潟ロータリークラブ会長
高橋 秀松



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー

2020～21 年度テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

新潟 RC 12 月第 3 例会 (2020.12.15)(書面例会併催) No.3347

(1) ロータリーソング「我等の生業」ピアノ演奏

(2) 高橋 秀松会長挨拶

今日は大変残念なお知らせをしなくてはなりません。去る12月8日、会員の小林敬直)さんがお亡くなりになりました。小林さんは2009～2010年に、新潟RC70周年の、会長を務められました。数々の役職を歴任され、新潟RCにとって、無くてはならない方でした。ここに謹んで、小林敬直さんのご冥福をお祈りして黙とうをささげたいと思います。

～～～ 小林 敬直さんを偲び黙禱 ～～～

前回はシカゴロータリークラブでポール・ハリスが会長を辞任して、アサーフレドリックシェルドンが宣伝拡大委員長を罷免され、新たに新会長としてハリーラグラス親睦派の重鎮が就任し、シェルドンの後任としてチェスレイ・ペリーが就任し、親睦互惠派の大勝利というお話をしました。

これからポール・ハリスとアサーフレドリックシェルドン「拡大奉仕派」の復活が始まるわけですが、これにはシェルドンの後任となった、チェスレイ・ペリーが重要な役割を果たします。彼は、学生時代からグループの管理能力に優れ、米西戦争(アメリカとスペインの戦争)では将校として、軍の指揮管理に優れた力を、発揮したそうです。退役後図書館の役員となり、その事務能力は超一流でした、シカゴクラブでも一目置かれる存在でした。またペリーの紹介者はハリー・ラグラスでした。

会長のハリーラグラスとしては、ペリーの管理能力をもって、ハリスとシェルドンの独走を抑えるつもりだったといわれています。

ハリスとの意見交換の結果、実際には、シェルドンの方針を受け継ぎポール・ハリスの拡大路線に賛同して、彼の活動を全面的に支え発展させていく事となります。

当時のシカゴクラブは200人前後まで増え、この大半が「親睦互惠派」でしたが、ただ完全に真二つというわけではなく、親睦の上に奉仕をと考える「中間派」もいて、この中間派が奉仕派と親睦互惠派の接着剤的な役割を果たして、時にはまどめ役として、主導権を握りながら、結果的には奉仕の概念、拡大の方針を植え付けることに成功します。ペリーはその中間派だったのではないかと推察します。

ペリーは、シカゴクラブでの、意見対立の調整に努め、クラブとしてのロータリーの拡大を、別建ての組織によって、統一管理を行う、「全米ロータリークラブ連合会」のちのRI、の設立に向けて動き出します。

1910年には全米ロータリークラブ連合会が設立され(16RC 1500名)これを境にして、奉仕拡大派の活動は、シカゴクラブから「全米ロータリークラブ連合会」へ移っていきます。チェスレイ・ペリーは連合会の第1回の大会において議長として役割を果たします。そしてポール・ハリスを初代会長に、シェルドンは business method 委員長に、自身は事務総長となるわけです。

その後RI指導の下、志を同じくするクラブが、次々に各地に生まれ、国境を越え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,000、会員数1,190,000人の世界最大の職業奉仕団体となっています。

なを、チェスレイ・ペリーは、RIの初代事務総長として、32年間(1910～1942)にわたり事務総長を務め続けました。1920年の東京RC設立にも関与したはずでしたし、1923年の関東大震災時には東京RCに多大なる義援金を贈ってくれた当事者です。初期のロータリーにおいて、その連合体の形成に大いに貢献し、ポールハリスからはロータリーの建設者と称された実行力のある実務派でした。

今日はチェスレイ・ペリーと「全米ロータリークラブ連合会」設立のいきさつについてお話をさせていただきました。

この流れではペリーは親睦派だったと思われませんが、ポール・

小林 敬直氏 ロータリー略歴



1991年11月5日 入会

1992～93年 副SAA

1994～95年 副幹事

1995～96年 理事、青少年奉仕委員長、
一年交換学生ホストファミリー

1996～97年 国際奉仕副委員長

1997～98年 国際奉仕委員長、
一年交換学生ホストファミリー

1998～99年 理事、青少年奉仕並びにライラ委員長

1999～00年 プログラム委員長

2000～01年 親睦委員長

2001～02年 副幹事

2002～03年 幹事

2003～04年 会計

2004～05年 理事、クラブ奉仕B担当委員長

2005～06年 幹事

2006～07年 会計、一年交換学生ホストファミリー

2007～08年 理事、新世代奉仕委員長

2008～09年 会長エレクト

2009～10年 会長

2010～11年 直前会長

2012～13年 プログラム委員長

2014～15年 青少年育成基金管理委員長

2015～16年 米山奨学委員長

2016～17年 米山奨学委員長

2017～18年 青少年交換委員長

<地区関係>

2004～05年 地区大会副幹事

2007～08年 地区インターア外委員

2011～12年 地区大会副実行委員長

第4回米山功労者

第二回マルチプル、ポール・ハリス・フェロー

12月8日 逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

(3) 退会ご挨拶、バナー贈呈

・(株)北越銀行 取締役新潟支店長 山田 基(もとい)さん

(4) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(高橋 秀樹委員長)

本多 晃君 辻 和彦君

佐藤 隆夫君

米山奨学会寄付発表(桐坂 正春委員)

仙石 正和君 星野圭二郎君

青少年育成基金寄付発表(本多 晃副委員長)

本間 彊君 仙石 正和君

本多 晃君 栗原 美樹君

(5) ニコニコボックス紹介(中尾 嘉則副委員長)

・麻生 博君 誕生日のワインありがとうございました。

・栗原 美樹君 本日、年間最終の参加です。1年間ニコニコさせていただきありがとうございました。

(6) 幹事報告(佐藤 邦栄)

・12月29日は規定休会です。1月5日は休会、新年の初例会は1月12日に開催致します、1月19日に予定しておりました新年会は延期となりますが当日、イタリア軒での昼例会を開催いたします。

(7) 会員スピーチ

「ちょっと懐かしんでみました」

(株)NST 新潟総合テレビ

代表取締役社長 酒井昌彦君

「自然界の法則と株式市場」

岡三にいがた証券(株)

代表取締役社長 辻 和彦君

12月22日の例会予定

会員スピーチ「経済社会の変化と新潟の展望」

日本銀行新潟支店支店長 佐久田健司君

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>